

第70号

Water & Mud Newspaper

水 泥 新 聞

2021年(令和3年)8月5日



編集

フジクリーン工業株式会社
〒464-0850
愛知県名古屋市中種区今池
四丁目1番4号
TEL 052-733-0325

2号連続
特集

トラブル事例に学ぶ 施工のポイント

浄化槽を長く正常に使い続けるためには、要領書に基づいた施工が重要となる。「うっかり」や「知識不足」によるミスは、再施工など深刻な問題を引き起こすだけでなく、浄化槽本体を破損させる恐れも。今回はよくあるトラブル事例から、正しい施工法とポイントを紹介する。

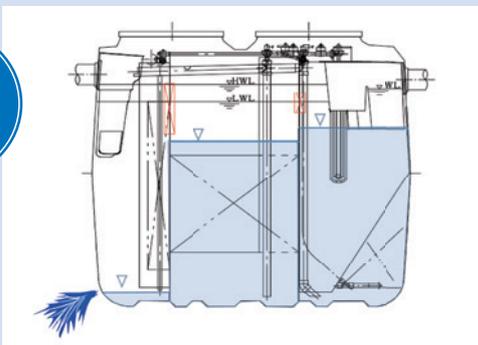


トラブル

槽内が規定水位に満たない。

浄化槽を埋め戻す前に、槽内の規定水位まで水張りを実施。しかし、どこかで水が抜けているのか水位が低下する。

第1室が
破損した
浄化槽
(イメージ)



対処法

規定水位まで満たない原因のひとつに、浄化槽本体の破損が考えられる。まずは破損箇所を特定するために水位低下が止まった高さを確認し、次にすべての水を抜いてから槽内に入り破損箇所を確認する。他に破損している箇所がないか確認し、FRPで補修する必要がある。しかし、戸建てに設置する小型浄化槽は狭小のため、補修するためには内部を分解して作業スペースを作るなど、費用がかかる。新築の場合は補修を嫌う家主も多く、新しい浄化槽への取り替えが必要となる。



▲修理前



▲修理後

私が教えます！ 正しい施工法

名古屋支店 営業課 係長 久保 崇



FRP製の浄化槽は、頑丈にできていますが、正しい位置に正しい施工がなされていないと、浄化槽本体が割れて漏水します。

据付工事の際は、基礎コンクリートに石などの突起物が残らないよう入念に清掃し、移動式クレーンで正しい位置に据え付ける必要



▲基礎コンクリートの清掃の様子

があります。人力で設置位置を調整すると、本体底面が傷つき、将来的に漏水につながる可能性があるため避けてください。

また、埋戻しの土には、石などが混入していない良質土を用いて下さい。水張りとは埋戻し作業は同時に行うのではなく、まず規定水位まで水を張り、水漏れの有無をしっかりと確認してから、埋戻しを行ってください。埋戻し前の水張りには、土圧による槽の変形を防止する役割もあります。

破損箇所の補修は費用がかかる上、一度割れると再発の可能性も高まるため、十分に注意してください。



▲石が混入している土は埋戻しには使用不可

トラブル2

制御盤の内部が錆びた。

私が教えます/
正しい施工法

福岡支店 営業課 立石 朋



浄化槽近くに設置する制御盤などの**設備や機器の金属類が錆びると**、漏電や感電、さらには発火の恐れがあります。錆の多くは、コーキング不足によるもの。制御盤側の電線管開口部はもちろん、制御盤ハカマと制御盤などの**すき間もしっかりコーキン**

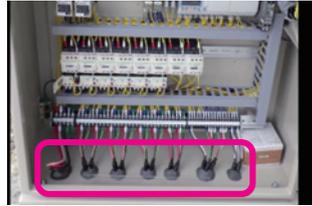


▲コーキングを怠ると、金属類が腐食し錆が発生

グ*してください。コーキングを怠ると、浄化槽内で発生した腐食性ガス(硫化水素、塩素ガス)や湿気が電線管の中を通過して、設備や機器を腐食させ錆びが発生します。

一方、放流ポンプ槽は排気管を接続し忘れると、塩素でポンプが破損する恐れがあるので注意してください。

※架台底部周囲は、架台内部への水溜りを防ぐ為コーキングしないこと。



▲腐食性ガスや湿気の流入を防ぐコーキング



トラブル3

電磁ブロワの振動がうるさい。

私が教えます/
正しい施工法

大阪支店 営業課 中川 春奈



電磁ブロワはダイアフラムの往復によって、吸気と排気を繰り返しており、そのサイクルで振動音が発生します。音が大きい原因は、ブロワ基礎



▲正しい施工

が建物と一体になっている、設置が水平でない、又はガタガタしているなどが考えられます。施工時のポイントは、**ブロワ基礎を建物から離す**、および**設置面は水平&フラット**にするなどがあります。どれも困難な場合、防振ゴムパッドをブロワの下に敷き、振動ができるだけ建物へ伝わらないように抑制してください。

また、ダイアフラムは熱に弱いので、ブロワにカバーを設置するときは、通気口を大きくするなど熱が籠らないように工夫してください。



▲一部ゴム足が宙に浮いているため、振動音が発生しやすい

まだある、施工時のポイント

■嵩上げは30cmを超えない

配管の勾配を確保するために、浄化槽を深埋めする場合、マンホール枠を嵩上げる必要がある。この嵩上げは最大30cmと定められているが、万が一これを超えてしまうと浄化槽に大きな土圧がかかり、本体の変形や破損につながる恐れが。また、維持管理の操作や作業が十分に行えず、放流水質が悪化する原因にもなる。

■建物基礎の終点から下方45°内には配置しない

建物の基礎終点から下方45°内の地中は、建物の圧力がかかるため、浄化槽はその範囲外に設置するのが望ましい。難しい場合は、建物の基礎を深く埋める、又は擁壁を設けるなどの対策が必要となる。

浄化槽の詳しい施工法については、フジクリーン公式HP「資料ダウンロード」より、施工要領書をダウンロードしてご確認ください。



※水泥石新聞63号でも詳しく紹介しています。

みらいを変える! みらいが変わる!

下水道展'21大阪

入場無料

事前来場登録が必要です

8/17(火)~20(金)
インテックス大阪

出展ブース

4041

国土交通省が進めている「下水道クイックプロジェクト」のメニューのひとつである「工場製造型極小規模処理施設」をご紹介します。従来工法と本技術との比較や、北海道での納入実績も交えて、新たな下水道整備手法をご紹介します。

